

水稻作況試験情報 【令和6年産 普通期栽培】

香川県農業試験場（出穂期）

移植期以降、最高気温は、6月4半旬、6月6半旬～7月2半旬、7月4半旬～8月5半旬で高く、特に35℃以上の猛暑日日数は過去最多であった。最低気温も6月5半旬～8月5半旬で高く推移した。降水量は平年より6月後半、7月3半旬はかなり多かったが、7月4半旬～8月3半旬は少なかった。日照時間は、6月下旬、7月中旬は少なく、7月5半旬以降は多かった。幼穂形成始期は、コシヒカリは平年並み、ヒノヒカリは1日早く、おいでまいで1日遅かった。出穂期は、コシヒカリ、おいでまいは1日、ヒノヒカリは2日早かった。

1. 作況試験の方法

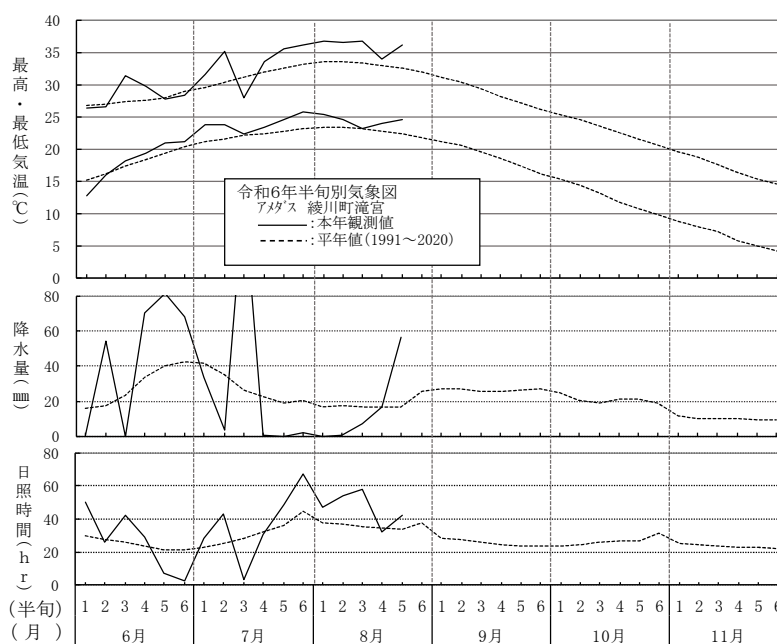
- 1) 供試品種：コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい
- 2) 播種期：6月1日 移植期：6月20日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させ、その後露地育苗した。
- 4) 栽植密度及び移植方法
18.5株/m²（30cm×18cm）、1株4本程度、機械移植
なお、生育調査株は移植直後1株4本に調整した。
- 5) 本田施肥（N成分kg/a）

	基肥	穂肥Ⅰ	穂肥Ⅱ
コシヒカリ	0.3	0.15 (7/30)	0.10(8/5)
ヒノヒカリ	0.5	0.25(8/9)	0.15(8/16)
おいでまい	0.5	0.25(8/9)	0.15(8/16)

- 6) 使用肥料：化成肥料（N：P₂O₅：K₂O＝14：10：12％）
- 7) 1区面積及び区制 1区250m²（コシヒカリ500m²）、2反復

2. 具体的データ

令和6年産水稻 気象表（8月5半旬まで）



※6月の合計降水量は、274.5mm

7月3半旬の降水量は、137.5mm

令和6年産 水稲作況試験生育調査結果(8月26日現在)

調査 (月/日)	供試品種 項目	コシヒカリ			ヒノヒカリ			おいでまい		
		本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)
移植時	草丈(cm)	12.7	15.5	▲ 2.8	10.7	12.1	▲ 1.4	10.5	11.5	▲ 1.0
(6/20)	主稈葉数(枚)	2.4	2.5	▲ 0.1	2.6	2.6	0.0	2.5	2.6	▲ 0.1
田植20日後	草丈(cm)	41.1	39.3	1.8	28.9	32.0	▲ 3.1	30.5	32.8	▲ 2.3
	(7/10) 茎数(本/m ²)	199	245	▲ 19 %	254	295	▲ 14 %	296	321	▲ 8 %
田植30日後	主稈葉数(枚)	7.4	7.4	0.0	7.0	7.7	▲ 0.7	7.0	7.9	▲ 0.9
	草丈(cm)	64.8	58.1	6.7	53.1	50.1	3.0	52.5	49.6	2.9
(7/20)	茎数(本/m ²)	402	443	▲ 9 %	477	534	▲ 11 %	497	605	▲ 18 %
田植40日後	主稈葉数(枚)	9.8	9.6	0.2	9.3	9.8	▲ 0.5	9.2	10.0	▲ 0.8
	草丈(cm)	76.1	76.9	▲ 0.8	66.6	70.3	▲ 3.7	67.7	69.8	▲ 2.1
(7/30)	茎数(本/m ²)	449	479	▲ 6 %	581	600	▲ 3 %	654	711	▲ 8 %
	主稈葉数(枚)	11.5	11.0	0.5	10.7	11.3	▲ 0.6	10.9	11.8	▲ 0.9
播種期(月/日)		5/31	5/30	1	5/31	5/30	1	5/31	5/30	1
移植期(月/日)		6/20	6/20	0	6/20	6/20	0	6/20	6/20	0
幼穂形成始期(月/日)		7/26	7/26	0	8/3	8/4	▲ 1	8/7	8/6	1
出穂期(月/日)		8/14	8/15	▲ 1	8/25	8/27	▲ 2	8/26	8/27	▲ 1
主稈止葉葉位(枚)			12.9			14.3			15.1	
穂数(本/m ²)			388	%		442	%		457	%
稈長(cm)			92.2			87.9			82.9	
穂長(cm)			19.0			18.4			18.9	
成熟期(月/日)			9/18			10/4			10/3	

注1) コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまいの差は過去5か年平均との比較で示した。

注2) 茎数・穂数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。